

2019年4月23日
株式会社ユーエス計画研究所

介護人材の需要ギャップが今後も増え続ける危機的状況を打開 ミャンマーから送出される優秀な人材採用支援の本格始動を実感 「外国人介護人材ミャンマー視察ツアー」を現地にて6日間実施

医療・介護・障がい・保育施設の建設設計事業を展開する株式会社ユーエス計画研究所(本社：愛知県名古屋市、代表取締役：繁野 民輝)は、介護事業において外国人採用を考えられる法人・個人が参加する「外国人介護人材ミャンマー視察ツアー」をミャンマー連邦共和国（以下ミャンマー）にて2019年3月19日（火）～3月24日（日）に実施致しました。



介護人材育成の風景

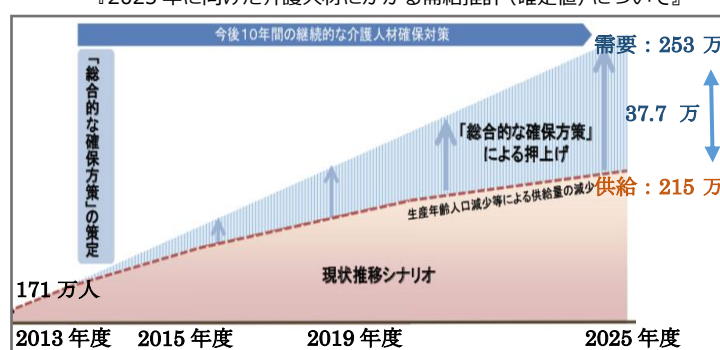
◆外国人採用の成功で介護人材の需要ギャップを埋める

2018年11月、外国人技能実習制度に介護職が追加され、中国、インドネシア、ベトナムを中心に技能実習生の来日・実習が始まっており、今後益々外国人介護人材の受入れが本格化するとされています。

外国人採用を成功させるためには、現地の文化や習慣を知り、受け入れ体制を整えることが重要になります。2025年には介護事業全体の人材供給不足が37万人を超えると見込まれている中、優秀な外国人介護人材の安価な採用が、それを埋める一助になると考え、法人・個人参加型の本ツアー開催に至りました。

(※出展：厚生労働省)

※『2025年に向けた介護人材にかかる需給推計（確定値）について』



◆危機的な介護人材問題の打開にミャンマーの人材育成

6日間に渡る「外国人介護人材ミャンマー視察ツアー」は、開始3日間で合計7施設を回りました。到着後、ミャンマーの主要都市であり、経済の中心として機能しているヤンゴンにて、日本語学校や老人ホーム、技能教育学校などを視察しました。

日本語学校では、日本で介護福祉士として就業していた日本人を教師として配置し、日本の習慣も含めて介護の基本を学べる機会を設けている学校もありました。

ミャンマーでは入浴する習慣がない為、適切なお湯の温度が最初は分からないそうです。「何度もお湯の温度を体感して体得していく、このような日本人であれば常識として知っている事を教えていくのが大変だが、ミャンマーの学生はとても意欲的に学ぶ為、習得は早い」とのお話を聞くことができました。また、別の学校ではあえて旧式の介護用の道具で教育し、日本での介護が楽に感じれるようにしているそうです。

このように熱心に取り組まれている学校スタッフ、熱心に学んでいる学生の様子を見ることができ、ツアー参加者は今後ミャンマー人材の導入に本格的に取り組む意向がたかまりました。その他の視察先では、ミャンマーの文化やビジネス環境における基礎知識及び、投資環境についてお話をうかがい理解を深めることができました。

◆今後の展開

ミャンマーは今後の事業展開先として有望な国の一つにあげられており、現地マーケットの今後の成長性を期待されています。その中でも「安価な労働力」については他国と比べても期待値が高く魅力の一つです。また、2018年に外国人技能実習制度の介護職種が追加された事から、今後介護人材の育成と送出に大きく注力するミャンマーでは、日本での優秀な外国人介護人材を安価に採用することが期待できます。

外国人介護人材採用をお考えの法人・個人の一助になるよう、今後もミャンマーだけに留まらず、外国人採用に有力な情報提供、視察、セミナー、などを実施し、危機的といわれる介護人材の需要ギャップを埋める貢献ができる活動をしてまいります。

■ツアー概要

名称	：「外国人介護人材ミャンマー視察ツアー」
開催日	：2019年3月19日～3月24日
スケジュール	：19日 日本→ヤンゴン 20日 Myanmar Sanko（日本語学校） Hninzigon Home for the Aged（老人ホーム） Sunny International（日本語学校） 21日 Joy Myanmar（日本語学校） JETRO（日本貿易振興機構） 22日 ミャンマー文化の観光地巡り 23日 ミャンマー文化の観光地巡り 24日 ヤンゴン→日本帰国



授業風景

■会社概要

社名	：株式会社ユーエス計画研究所
代表取締役	：繁野 民輝
設立	：1990年11月30日
所在地	：[本社]愛知県名古屋市中村区井深町1番1号新名古屋センター本陣街214 ：[東京オフィス]東京都港区赤坂7-6-7-205
事業内容	：都市計画・地域計画・景観計画・土地利用計画等の構想・調査・ 企画・設計・監理建築物・土木構・造物・修景施設の調査・設計・監理 建設コンストラクションマネジメント業務 イベントの企画・運営 出版及び印刷 CM業務
URL	： http://us1130.co.jp/

【お問い合わせ先】

ユーエス計画研究所 広報事務局

担当：堀（携帯 080-9874-4855） 中村（携帯 080-9692-7248）

E-mail： pr@netamoto.co.jp TEL 03-5411-0066 FAX 03-3401-7788